

機械器具 62 歯科用切削器
一般医療機器 歯科用エキスカベータ (35811000)

R-EXCAVATOR (R-エキスカベータ)

【禁忌・禁止】

破折・破損等の原因になるため、改造等は行わないこと。

【形状・構造及び原理等】


1) 形状

- ・歯科用ハンドインstruments

形態	ハンドル
S-1.0	シリコーンゴム製
S-1.2	
S-1.5	
S-2.0	
C-1.0	
C-1.2	
C-1.5	
C-2.0	

S:ストレートタイプ C:カーブタイプ

2) 原理

- ・本品は、先端作業部を用い、齶窩内の食片・汚物又は齶窩の軟化象牙質の除去、窩洞の象牙質部の削除形成などを行う。

【原材料】

- ・チップ部 : ステンレス合金
- ・ハンドル部 : シリコーンゴム製

【使用目的又は効果】

う歯の齶蝕象牙質の切断及び除去のために用いる、切刃をもつ手持型歯科用器具をいう。

【使用方法】

- 1) 購入時は未滅菌のため、使用前に必ず洗浄・滅菌を行い、次回からの使用時にも同様に行うこと。滅菌は、オートクレーブ、ケミクレーブ、EOG、又は薬剤にて行うこと。(オートクレーブは115~118°Cで30分、121~124°Cで15分、126~132°Cで10分のいずれかの条件で行ってください。ケミクレーブ、EOG及び薬剤は、各製造業者の指示に従って使用してください。)

【使用方法に関する使用上の注意】

- 1) 本品は、常に滅菌後の汚染に注意し、手指・未滅菌の器具などで直接触れないこと。また、唾液に触れないこと。
- 2) 破折や人体への損傷の原因になるので、無理な角度や力で操作しないこと。

【使用上の注意】

1) 使用注意

- ①本品は、使用前に必ず口腔外にて、傷、バリなどがないことを確認すること。
- ②本品は、先端部が鋭いため、使用中に患者の術部以外の口腔内、顔面、術者の手指などを傷つけないように取り扱いには充分注意すること。
- ③インstrumentsは、170°C以上で劣化の恐れがあるので、滅菌時の温度及び乾燥時の温度を170°C以上に上昇させないこと。
- ④消毒用薬液及び洗浄剤の濃度・浸せき時間・温度などの使用方法は、各メーカーの指示に従い正しく使用すること。消毒用薬液としては次のものをおすすめします。
グルタラール製剤(ハイドリッドなど)、グルコン酸クロルヘ

キシジン(ヒビテンなど)、防錆効果のある界面活性剤系薬液(塩化ベンゼトニウム液、塩化ベンザルコニウム液、両性界面活性剤など。)

⑤次の成分を含む消毒用薬液は、錆への影響が高いので使用しないこと。

塩素系薬液(次亜塩素酸ナトリウムなど)、過酸化物系薬液(オキシドールなど)、強酸性水、及び防錆効果のない界面活性剤系薬液(塩化ベンゼトニウム液、塩化ベンザルコニウム液、両性界面活性剤など。)

⑥乾熱滅菌は、高温になり、劣化・変色の原因となるので使用しないこと。

⑦オートクレーブ滅菌の場合、機種・条件によっては、滅菌バッグが湿った状態で乾燥工程が終了することがあり、その際、滅菌バッグと直接接していると錆が発生する原因となるので、直接接触しないようにして滅菌すること。

⑧滅菌後は錆がないか点検し、錆が認められた場合には、新しいものと交換すること。

⑨錆びる恐れがあるため、次のことについて留意すること。

- ・血液などが凝固付着したまま、乾燥させないこと。
- ・最終洗浄は、精製水を使用すること。
- ・湿度が高くて自然乾燥に時間が要する場合には、ドライヤーなどで強制的に乾燥させること。

⑩本品使用後は、すぐに抗菌効果及び防錆効果のある洗浄剤に浸せきし、その後、超音波洗浄器、ブラシなどを用いて洗浄し、付着物を完全に除去すること。洗浄剤としては、酵素系洗浄剤(ハイジーンウォッシュなど)をおすすめします。

⑪本品は、清掃時にワイヤーブラシ・ヤスリなどの鋼製工具を使用しないこと。(錆の発生、破損、性能・品質などの低下に繋がります。)

⑫繰り返しのシャープニングによる摩耗が顕著な場合は、破損する恐れがあるので、新品と交換すること。

⑬事故・破損などの原因になるので、細工加工は行わないこと。

⑭刃こぼれなどに注意すること。

⑮本品は、【使用目的、効能又は効果】に記載の用途以外には使用しないこと。

⑯本品は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

【保管方法及び有効期間】
[貯蔵・保管方法]

- ・本品は錆びる恐れがあるため、水分が付着したまま保管しないこと。
- ・本品は、湿度の高い場所に長時間放置すると錆びる恐れがあるので、乾燥した場所に保管すること。
- ・本品は、歯科の従事者以外は触れないよう適切に保管・管理すること。

[有効期間等]

・本品は使用有効期限を特別定めていないため長時間使用により、材質の疲労・摩耗等で耐久性が低下することが有るために適時新しい物と交換すること。

【包装】

1本入ケース包装

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者 : 株式会社背戸製作所

住 所 : 〒300-4223 茨城県つくば市小田 4596-1

電 話 番 号 : 029-867-0376

F A X 番 号 : 029-867-0439

製 造 業 者 : 株式会社背戸製作所